

まちのポート 出張ワークショップ

夏のお便りを山代和紙のちぎり絵で作ろう

山代和紙は、山代地方(山口県北東部を流れる清流「錦川」の上流地域)で造られる、楮を原料とした和紙の総称です。江戸時代当時に生産された和紙は、全国に名前が知れ渡るほど、品質が高く、出荷量も多かったと言われています。鹿野高齢者生産活動センターでは、その技術を現代に受け継ぎ、伝統を守りながら手すき和紙の生産を行っています。

山代和紙の伝承活動をされている長弘氏をお迎えして、お話を聞きながら、夏のお便りを作ってみましょう。



日時:2020年8月29日(土)10:00~11:30

場所:シビック交流センター2階 交流室1

(周南市岐山通1丁目1番地)

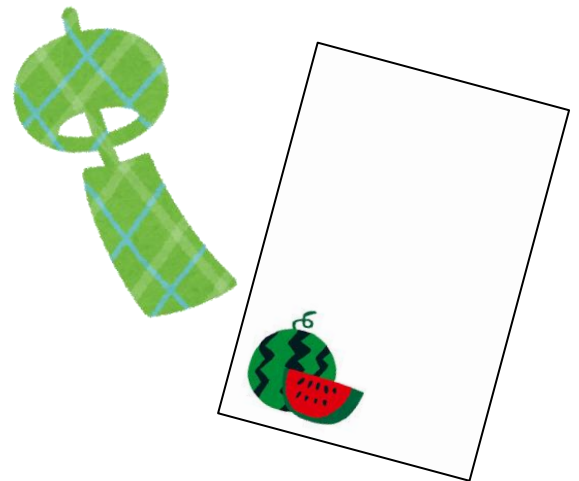
参加費:おひとり様1,500円(はがき3枚、材料代含む)

講師:長弘 京子氏

定員:20名(最少催行人員10名)

申込期間:~8月22日(土)

当日の持ち物:のり、筆記用具



イベント運営における新型コロナウイルスの感染予防対策について

- ・ご参加の際はマスクの着用をお願いいたします。主催側もマスクを着用させていただきます。
- ・入室の際はアルコール消毒にご協力ください。
- ・せき、発熱、風邪の症状などがある場合は参加をご遠慮いただいております。
- ・周南市及び山口県での新型コロナウイルス感染症の発生状況により、開催を急遽取りやめる場合がございます。



申込先:観光案内所&特産品セレクトショップ

まちのポート

☎0834-22-8691

(9:00~18:00 定休日:年末年始)

事務局:(一財)周南観光コンベンション協会